

見えにくい、見えづらい人に伝える上方 障害物警告システム

活動内容

視覚障がい者は白杖で足元の障害物を認識することができる。しかし、木の枝や看板など、上半身に当たる障害物の認識は難しい。そこで、手軽に装着でき上半身に迫る危険を検知できるデバイスの制作を目的として活動を行った。

サングラス一体型ウェアラブルデバイス

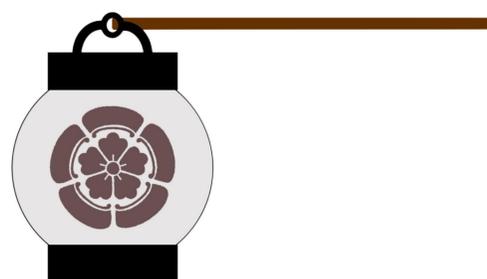
仕様



使用デバイス: M5StickC Plus
センサ類: ToF測距センサ・振動モーター
検知範囲: 前方1.5m
稼働時間: 約40分
重さ: 全体84g, デバイス1個30g

特徴

- ・M5StickC Plusのカバーとディスプレイを外し軽量化
- ・ABS樹脂を素材にしたカバー
- ・江戸提灯の機構を用いた水平制御
- ・サングラス一体型で取り外し不可



今後の課題

- ・視力障がいの方にレビューをしていただく
- ・水平制御による揺れの軽減
- ・デバイスの小型軽量化
- ・付け外し可能でメガネの形状に依存しないケース制作